

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間（2012年3月30日～2022年3月22日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	メキシコ・bond・マザーファンドの受益証券
	メキシコ・bond・マザーファンド	メキシコ・ペソ建債券
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、メキシコ・ペソ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。</p> <p>イ. 投資対象は、メキシコの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券とします。</p> <p>ロ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。</p> <p>④外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

メキシコ・bond・オープン （毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第67期	（決算日	2017年10月23日）
第68期	（決算日	2017年11月22日）
第69期	（決算日	2017年12月22日）
第70期	（決算日	2018年1月22日）
第71期	（決算日	2018年2月22日）
第72期	（決算日	2018年3月22日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「メキシコ・bond・オープン（毎月決算型）」は、このたび、第72期の決算を行ないました。

ここに、第67期～第72期中の運用状況を報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE メキシコ国債 インデックス (円換算)		公社債 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
43期末(2015年10月22日)	6,690	100	3.1	14,364	4.0	96.1	2,966
44期末(2015年11月24日)	6,766	100	2.6	14,784	2.9	94.0	2,914
45期末(2015年12月22日)	6,335	100	△ 4.9	14,111	△ 4.6	93.5	2,605
46期末(2016年1月22日)	5,550	100	△ 10.8	12,576	△ 10.9	95.5	2,256
47期末(2016年2月22日)	5,346	100	△ 1.9	12,477	△ 0.8	95.7	2,139
48期末(2016年3月22日)	5,484	100	4.5	13,093	4.9	94.3	2,187
49期末(2016年4月22日)	5,319	100	△ 1.2	12,913	△ 1.4	96.3	2,096
50期末(2016年5月23日)	4,961	100	△ 4.9	12,221	△ 5.4	96.8	1,943
51期末(2016年6月22日)	4,591	100	△ 5.4	11,527	△ 5.7	91.0	1,901
52期末(2016年7月22日)	4,648	70	2.8	11,842	2.7	96.2	2,034
53期末(2016年8月22日)	4,490	70	△ 1.9	11,603	△ 2.0	97.0	2,017
54期末(2016年9月23日)	4,124	70	△ 6.6	10,761	△ 7.3	96.5	1,882
55期末(2016年10月24日)	4,394	70	8.2	11,681	8.5	96.1	2,039
56期末(2016年11月22日)	3,967	70	△ 8.1	10,714	△ 8.3	95.1	1,950
57期末(2016年12月22日)	4,133	70	5.9	11,393	6.3	87.8	2,279
58期末(2017年1月23日)	3,732	70	△ 8.0	10,409	△ 8.6	96.3	2,506
59期末(2017年2月22日)	3,977	70	8.4	11,347	9.0	97.2	3,388
60期末(2017年3月22日)	4,100	70	4.9	11,863	4.5	96.0	4,353
61期末(2017年4月24日)	4,105	70	1.8	12,062	1.7	96.2	5,024
62期末(2017年5月22日)	4,098	70	1.5	12,220	1.3	96.6	5,125
63期末(2017年6月22日)	4,210	70	4.4	12,799	4.7	97.9	5,471
64期末(2017年7月24日)	4,286	70	3.5	13,301	3.9	97.4	5,561
65期末(2017年8月22日)	4,192	70	△ 0.6	13,218	△ 0.6	95.5	6,022
66期末(2017年9月22日)	4,199	70	1.8	13,488	2.0	96.2	6,473
67期末(2017年10月23日)	3,911	70	△ 5.2	12,732	△ 5.6	94.1	6,394
68期末(2017年11月22日)	3,811	70	△ 0.8	12,708	△ 0.2	95.2	6,600
69期末(2017年12月22日)	3,625	50	△ 3.6	12,239	△ 3.7	95.3	6,432
70期末(2018年1月22日)	3,688	50	3.1	12,598	2.9	96.9	6,496
71期末(2018年2月22日)	3,484	50	△ 4.2	12,112	△ 3.9	96.9	6,095
72期末(2018年3月22日)	3,486	50	1.5	12,301	1.6	95.9	6,024

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE メキシコ国債インデックス (円換算) は、FTSE メキシコ国債インデックス (メキシコ・ペソベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE メキシコ国債インデックス (メキシコ・ペソベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

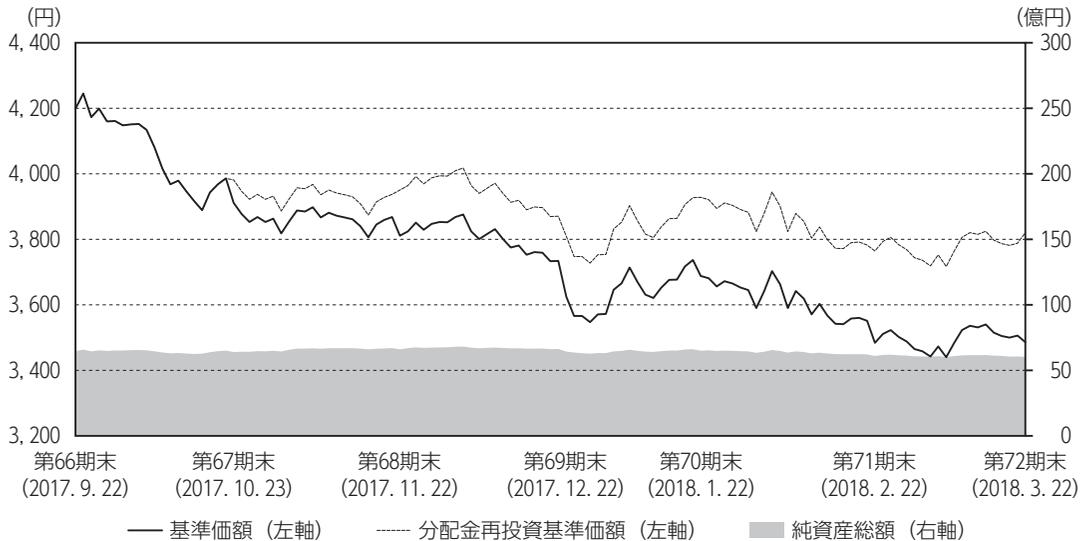
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第67期首：4,199円

第72期末：3,486円（既払分配金340円）

騰落率：△9.0%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入がプラスに寄与した一方で、メキシコ・ペソが円に対して下落したことや投資している債券の金利上昇（価格は下落）が主なマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

メキシコ・ボンド・オープン (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		FTSE メキシコ国債インデックス (円換算)		公 社 債 入 率 組 比
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第67期	(期首) 2017年 9月22日	円 4,199	% —	13,488	% —	% 96.2
	9月末	4,161	△ 0.9	13,319	△ 1.2	94.6
	(期末) 2017年10月23日	3,981	△ 5.2	12,732	△ 5.6	94.1
第68期	(期首) 2017年10月23日	3,911	—	12,732	—	94.1
	10月末	3,818	△ 2.4	12,440	△ 2.3	94.0
	(期末) 2017年11月22日	3,881	△ 0.8	12,708	△ 0.2	95.2
第69期	(期首) 2017年11月22日	3,811	—	12,708	—	95.2
	11月末	3,853	1.1	12,840	1.0	94.0
	(期末) 2017年12月22日	3,675	△ 3.6	12,239	△ 3.7	95.3
第70期	(期首) 2017年12月22日	3,625	—	12,239	—	95.3
	12月末	3,572	△ 1.5	12,021	△ 1.8	95.5
	(期末) 2018年 1月22日	3,738	3.1	12,598	2.9	96.9
第71期	(期首) 2018年 1月22日	3,688	—	12,598	—	96.9
	1月末	3,590	△ 2.7	12,291	△ 2.4	96.6
	(期末) 2018年 2月22日	3,534	△ 4.2	12,112	△ 3.9	96.9
第72期	(期首) 2018年 2月22日	3,484	—	12,112	—	96.9
	2月末	3,488	0.1	12,119	0.1	96.5
	(期末) 2018年 3月22日	3,536	1.5	12,301	1.6	95.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017. 9. 23 ~ 2018. 3. 22)

■メキシコ債券市況

2017年10月以降、NAFTA（北米自由貿易協定）再交渉への懸念からメキシコ・ペソは対米ドルで下落し、これに伴うインフレ率の上振れへの対処や自国通貨防衛のためにメキシコ中央銀行が利上げを再開したことで、金利は上昇しました。また12月には、与党が絡んだ汚職捜査の報道が市場で嫌気されて金利上昇となる場面もありました。2018年1月以降は、NAFTAの交渉で一定の進展と交渉の継続が確認されたことや、株および原油価格の上昇など世界的なリスク選好の流れを受けて金利が上昇幅を縮める場面もありましたが、利上げが継続する中で金利は一進一退の推移となりました。

■為替相場

2017年10月以降、NAFTA再交渉への懸念からメキシコ・ペソは対米ドルで下落しました。また12月には、与党が絡んだ汚職捜査の報道が市場で嫌気されて通貨安となる場面もありました。2018年1月以降は、NAFTAの交渉で一定の進展と交渉の継続が確認されたことや、株および原油価格の上昇など世界的なリスク選好の流れを受けてメキシコ・ペソは下落幅を縮めました。2月には、米国金利の上昇などを背景に世界的に株価が急落する中で、市場のリスク回避的な姿勢が強まったため円高が進み、メキシコ・ペソは対円で下落しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」**■当ファンド**

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「メキシコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■メキシコ・ボンド・マザーファンド

主として、メキシコ・ペソ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、メキシコ・ペソ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2017. 9. 23 ~ 2018. 3. 22)

■当ファンド

当作成期間を通じて「メキシコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

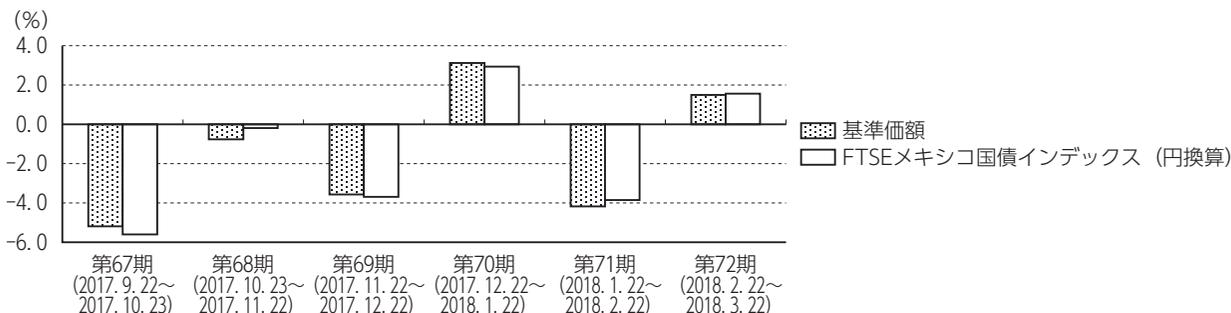
■メキシコ・ボンド・マザーファンド

- ・基本的な商品性格に基づき、メキシコ・ペソ建てのメキシコ国債および政府機関債に投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで5.6（年）～6.1（年）程度でコントロールしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

1万口当り分配金（税込み）は第67期～第68期はそれぞれ70円、第69期～第72期はそれぞれ50円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2017年9月23日 ～2017年10月23日	2017年10月24日 ～2017年11月22日	2017年11月23日 ～2017年12月22日	2017年12月23日 ～2018年1月22日	2018年1月23日 ～2018年2月22日	2018年2月23日 ～2018年3月22日
当期分配金（税込み）（円）	70	70	50	50	50	50
対基準価額比率（％）	1.76	1.80	1.36	1.34	1.41	1.41
当期の収益（円）	17	16	17	21	16	17
当期の収益以外（円）	52	53	32	28	33	32
翌期繰越分配対象額（円）	1,438	1,385	1,353	1,325	1,292	1,260

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
(a) 経費控除後の配当等収益	17.75円	16.36円	17.19円	21.12円	16.94円	17.79円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,491.10	1,439.58	1,386.38	1,353.91	1,325.26	1,292.30
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,508.85	1,455.95	1,403.58	1,375.03	1,342.20	1,310.09
(f) 分配金	70.00	70.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,438.85	1,385.95	1,353.58	1,325.03	1,292.20	1,260.09

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「メキシコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■メキシコ・ボンド・マザーファンド

主として、メキシコ・ペソ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、メキシコ・ペソ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第67期～第72期 (2017. 9. 23～2018. 3. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	27円	0. 720%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は3, 744円です。
(投 信 会 社)	(12)	(0. 323)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(14)	(0. 376)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0. 021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 028	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0. 007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0. 018)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	28	0. 748	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

メキシコ・ボンド・オープン（毎月決算型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年9月23日から2018年3月22日まで)

決算期	第 67 期 ～ 第 72 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
メキシコ・ボンド・マザーファンド	819,798	1,035,117	744,033	916,186

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第67期～第72期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第66期末		第 72 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額
		千口	千口	千円
メキシコ・ボンド・マザーファンド	4,822,972	4,898,737	5,995,074	

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年10月23日)、(2017年11月22日)、(2017年12月22日)、(2018年1月22日)、(2018年2月22日)、(2018年3月22日)現在

項 目	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末
(A) 資産	6,538,224,139円	6,729,995,712円	6,533,304,017円	6,649,903,201円	6,206,920,894円	6,118,308,605円
コール・ローン等	172,875,425	160,098,371	131,188,164	135,633,133	138,955,984	123,233,679
メキシコ・ボンド・マザーファンド（評価額）	6,365,348,714	6,569,897,341	6,400,105,175	6,466,400,039	6,065,959,091	5,995,074,926
未収入金	—	—	2,010,678	47,870,029	2,005,819	—
(B) 負債	143,292,084	129,179,822	101,136,589	153,196,172	110,970,583	93,860,314
未払収益分配金	114,448,071	121,247,689	88,718,394	88,088,927	87,480,411	86,401,937
未払解約金	20,884,770	—	4,315,723	57,022,823	15,423,220	416,630
未払信託報酬	7,914,961	7,843,961	7,969,707	7,907,415	7,846,046	6,782,675
その他未払費用	44,282	88,172	132,765	177,007	220,906	259,072
(C) 純資産総額（A－B）	6,394,932,055	6,600,815,890	6,432,167,428	6,496,707,029	6,095,950,311	6,024,448,291
元本	11,444,807,136	12,124,768,936	12,420,575,184	12,332,449,861	12,247,257,596	12,096,271,181
次期繰越損益金	△ 5,049,875,081	△ 5,523,953,046	△ 5,988,407,756	△ 5,835,742,832	△ 6,151,307,285	△ 6,071,822,890
(D) 受益権総口数	16,349,724,481口	17,321,098,480口	17,743,678,835口	17,617,785,516口	17,496,082,281口	17,280,387,403口
1万口当り基準価額（C/D）	3,911円	3,811円	3,625円	3,688円	3,484円	3,486円

* 第66期末における元本額は10,791,075,830円、当作成期間（第67期～第72期）中における追加設定元本額は2,974,270,944円、同解約元本額は1,669,075,593円です。

* 第72期末の計算口数当りの純資産額は3,486円です。

* 第72期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6,071,822,890円です。

■投資信託財産の構成

2018年3月22日現在

項 目	第 72 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
メキシコ・ボンド・マザーファンド	5,995,074	98.0
コール・ローン等、その他	123,233	2.0
投資信託財産総額	6,118,308	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝105.63円、1メキシコ・ペソ＝5.73円です。

(注3) メキシコ・ボンド・マザーファンドにおいて、第72期末における外貨建純資産（5,948,529千円）の投資信託財産総額（5,994,919千円）に対する比率は、99.2%です。

■損益の状況

第67期 自 2017年 9月23日 至 2017年10月23日 第69期 自 2017年11月23日 至 2017年12月22日 第71期 自 2018年 1月23日 至 2018年 2月22日
 第68期 自 2017年10月24日 至 2017年11月22日 第70期 自 2017年12月23日 至 2018年 1月22日 第72期 自 2018年 2月23日 至 2018年 3月22日

項 目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
(A) 配当等収益	△ 3,046円	△ 2,183円	△ 2,953円	△ 3,982円	△ 2,244円	△ 2,418円
受取利息	27	14	22	74	38	33
支払利息	△ 3,073	△ 2,197	△ 2,975	△ 4,056	△ 2,282	△ 2,451
(B) 有価証券売買損益	△ 331,092,827	△ 39,743,086	△ 233,169,572	205,806,738	△ 259,158,411	96,730,676
売買益	2,718,260	1,162,793	422,206	208,987,748	3,699,173	97,620,979
売買損	△ 333,811,087	△ 40,905,879	△ 233,591,778	△ 3,181,010	△ 262,857,584	△ 890,303
(C) 信託報酬等	△ 7,959,243	△ 7,887,851	△ 8,014,300	△ 7,951,657	△ 7,889,945	△ 6,820,841
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 339,055,116	△ 47,633,120	△ 241,186,825	197,851,099	△ 267,050,600	89,907,417
(E) 前期繰越損益金	△ 178,746,295	△ 540,994,853	△ 608,411,959	△ 847,273,136	△ 668,010,019	△ 941,060,710
(F) 追加信託差損益金	△ 4,417,625,599	△ 4,814,077,384	△ 5,050,090,578	△ 5,098,231,868	△ 5,128,766,255	△ 5,134,267,660
(配当等相当額)	(2,437,910,288)	(2,493,519,799)	(2,459,964,384)	(2,385,301,237)	(2,318,686,773)	(2,233,149,212)
(売買損益相当額)	(△ 6,855,535,887)	(△ 7,307,597,183)	(△ 7,510,054,962)	(△ 7,483,533,105)	(△ 7,447,453,028)	(△ 7,367,416,872)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 4,935,427,010	△ 5,402,705,357	△ 5,899,689,362	△ 5,747,653,905	△ 6,063,826,874	△ 5,985,420,953
(H) 収益分配金	△ 114,448,071	△ 121,247,689	△ 88,718,394	△ 88,088,927	△ 87,480,411	△ 86,401,937
次期繰越損益金 (G + H)	△ 5,049,875,081	△ 5,523,953,046	△ 5,988,407,756	△ 5,835,742,832	△ 6,151,307,285	△ 6,071,822,890
追加信託差損益金	△ 4,503,047,675	△ 4,906,970,888	△ 5,108,302,812	△ 5,149,108,431	△ 5,186,605,967	△ 5,189,917,182
(配当等相当額)	(2,352,488,212)	(2,400,626,295)	(2,401,752,150)	(2,334,424,674)	(2,260,847,061)	(2,177,499,690)
(売買損益相当額)	(△ 6,855,535,887)	(△ 7,307,597,183)	(△ 7,510,054,962)	(△ 7,483,533,105)	(△ 7,447,453,028)	(△ 7,367,416,872)
繰越損益金	△ 546,827,406	△ 616,982,158	△ 880,104,944	△ 686,634,401	△ 964,701,318	△ 881,905,708

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：1,236,884円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
(a) 経費控除後の配当等収益	29,025,995円	28,354,185円	30,506,160円	37,212,364円	29,640,699円	30,752,415円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,437,910,288	2,493,519,799	2,459,964,384	2,385,301,237	2,318,686,773	2,233,149,212
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,466,936,283	2,521,873,984	2,490,470,544	2,422,513,601	2,348,327,472	2,263,901,627
(f) 分配金	114,448,071	121,247,689	88,718,394	88,088,927	87,480,411	86,401,937
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,352,488,212	2,400,626,295	2,401,752,150	2,334,424,674	2,260,847,061	2,177,499,690
(h) 受益権総口数	16,349,724,481口	17,321,098,480口	17,743,678,835口	17,617,785,516口	17,496,082,281口	17,280,387,403口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	70円	70円	50円	50円	50円	50円
（単 価）	（3, 911円）	（3, 811円）	（3, 625円）	（3, 688円）	（3, 484円）	（3, 486円）

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

メキシコ・ボンド・マザーファンド

運用報告書 第6期 (決算日 2018年3月22日)

(計算期間 2017年3月23日～2018年3月22日)

メキシコ・ボンド・マザーファンドの第6期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	メキシコ・ペソ建債券
運用方法	①主として、メキシコ・ペソ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。 イ. 投資対象は、メキシコの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券とします。 ロ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。 ④外貨建資産の組入比率は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

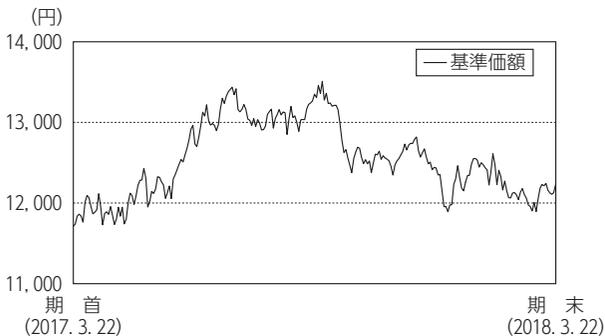
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年月日	基準価額		FTSE メキシコ国債インデックス (円換算)		公社債組入比率
	円	騰落率 %	参考指数	騰落率 %	
(期首) 2017年 3月22日	11,713	—	11,863	—	96.4
3月末	12,094	3.3	12,289	3.6	95.9
4月末	11,802	0.8	11,935	0.6	95.6
5月末	12,057	2.9	12,146	2.4	96.9
6月末	13,022	11.2	13,160	10.9	98.1
7月末	13,041	11.3	13,159	10.9	97.6
8月末	13,198	12.7	13,291	12.0	97.2
9月末	13,240	13.0	13,319	12.3	95.0
10月末	12,376	5.7	12,440	4.9	94.5
11月末	12,741	8.8	12,840	8.2	94.5
12月末	11,980	2.3	12,021	1.3	96.6
2018年 1月末	12,224	4.4	12,291	3.6	97.3
2月末	12,060	3.0	12,119	2.2	97.6
(期末) 2018年 3月22日	12,238	4.5	12,301	3.7	96.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) FTSE メキシコ国債インデックス (円換算) は、FTSE メキシコ国債インデックス (メキシコ・ペソベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE メキシコ国債インデックス (メキシコ・ペソベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,713円 期末：12,238円 騰落率：4.5%

【基準価額の主な変動要因】

メキシコ・ペソが円に対して下落したことや投資している債券の金利が上昇 (価格は下落) したことがマイナス要因となりましたが、債券の利息収入がプラスに寄与したことで基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○メキシコ債券市場

期の前半には、政策金利が引き上げられた一方で、今後の利上げの打ち止めが示唆されました。また、メキシコ州知事選挙で与党候補が勝利したことや対米のNAFTA (北米自由貿易協定) 再交渉への懸念後退もあり、金利は低下しました。期の後半は、NAFTA 再交渉への懸念からメキシコ・ペソは対米ドルで下落し、これに伴うインフレ率の上振れへの対処や自国通貨防衛のためにメキシコ中央銀行が利上げを再開したことで、金利は上昇しました。また2017年12月には、与党が絡んだ汚職捜査の報道が市場で嫌気されて金利上昇となる場面もありました。2018年1月以降は、NAFTAの交渉で一定の進展と交渉の継続が確認されたことや、株および原油価格の上昇など世界的なリスク選好の流れを受けて金利が上昇幅を縮める場面もありましたが、利上げが継続する中で金利は一進一退の推移となりました。

○為替相場

期の前半には、政策金利が引き上げられた一方で、今後の利上げの打ち止めが示唆されました。また、メキシコ州知事選挙で与党候補が勝利したことや対米のNAFTA 再交渉への懸念後退もあり、メキシコ・ペソは上昇しました。期の後半は、NAFTA 再交渉への懸念からメキシコ・ペソは対米ドルで下落しました。また2017年12月には、与党が絡んだ汚職捜査の報道が市場で嫌気されて通貨安となる場面もありました。2018年1月以降は、NAFTAの交渉で一定の進展と交渉の継続が確認されたことや、株および原油価格の上昇など世界的なリスク選好の流れを受けてメキシコ・ペソは下落幅を縮めました。2月には、米金利の上昇などを背景に世界的に株価が急落する中で、市場のリスク回避的な姿勢が強まったため円高が進み、メキシコ・ペソは対円で下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として、メキシコ・ペソ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。債券ポートフォリオにつきましては、メキシコ・ペソ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

- ・基本的な商品性格に基づき、メキシコ・ペソ建てのメキシコ国債および政府機関債に投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで4.9 (年) ~6.1 (年) 程度でコントロールしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、メキシコ・ペソ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。債券ポートフォリオにつきましては、メキシコ・ペソ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	4 (2)
(その他)	(3)
合 計	4

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2017年3月23日から2018年3月22日まで)

		買付額	売付額
外 国	メキシコ	千メキシコ・ペソ 国債証券 306,607	千メキシコ・ペソ 158,343 (—)
		193,068	37,148 (—)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年3月23日から2018年3月22日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2047/11/7	675,407	Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2017/12/14	289,694
Petroleos Mexicanos (メキシコ) 7.19% 2024/9/12	631,529	Mexican Bonos (メキシコ) 4.75% 2018/6/14	225,149
Mexican Bonos (メキシコ) 8.5% 2029/5/31	297,734	Mexican Bonos (メキシコ) 8.5% 2018/12/13	210,083
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2020/6/11	250,823	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 8% 2027/1/11	168,628
INTL. FIN. CORP. (国際機関) 3.88% 2018/7/26	219,311	Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2020/6/11	121,270
Mexican Bonos (メキシコ) 8.5% 2038/11/18	175,726	Mexican Bonos (メキシコ) 5% 2019/12/11	108,858
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 6.5% 2027/7/7	145,283	INTL. FIN. CORP. (国際機関) 3.88% 2018/7/26	47,941
Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2036/11/20	137,344		
Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2017/12/14	131,272		
Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2042/11/13	123,043		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国(外貨建)公社債(通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期		組入比率	うちBB格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額					
メキシコ	千メキシコ・ペソ 1,026,500	千メキシコ・ペソ 1,007,824	千円 5,774,834	% 96.3	% —	% 67.7	% 14.0	% 14.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

メキシコ・ボンド・マザーファンド

(2)外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額		
					千メキシコ・ペソ	千円	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	5.0000	8,000	7,681	44,015	2019/12/11
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	105,000	106,907	612,581	2047/11/07
	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	40,500	49,257	282,244	2036/11/20
	Mexican Bonos	国債証券	8.5000	45,000	48,027	275,195	2029/05/31
	Mexican Bonos	国債証券	8.5000	65,000	69,475	398,096	2038/11/18
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	62,000	62,738	359,491	2020/06/11
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	40,000	40,216	230,437	2031/05/29
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	78,500	77,876	446,233	2042/11/13
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	30,000	29,954	171,640	2034/11/23
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	88,000	84,031	481,498	2021/11/24
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.1900	277,000	249,560	1,429,980	2024/09/12
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.7000	18,000	17,337	99,343	2019/01/16
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	3.7800	69,500	68,244	391,042	2018/08/22
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	3.8800	60,000	59,078	338,519	2018/07/26
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	7.0000	10,000	9,420	53,978	2027/07/20
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	8.0000	5,000	5,061	29,002	2027/01/11
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	6.5000	25,000	22,955	131,532	2027/07/07
合 計	銘柄数	17銘柄					
	金 額			1,026,500	1,007,824	5,774,834	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年3月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	5,774,834	96.3
コール・ローン等、その他	220,084	3.7
投資信託財産総額	5,994,919	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=105.63円、1メキシコ・ペソ=5.73円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(5,948,529千円)の投資信託財産総額(5,994,919千円)に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年3月22日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	5,994,919,863円
コール・ローン等	75,836,780
公社債(評価額)	5,774,834,929
未収利息	135,410,887
前払費用	8,837,267
(B)負債	57
その他未払費用	57
(C)純資産総額(A-B)	5,994,919,806
元本	4,898,737,479
次期繰越損益金	1,096,182,327
(D)受益権総口数	4,898,737,479口
1万口当り基準価額(C/D)	12,238円

*期首における元本額は3,700,328,255円、当期中における追加設定元本額は2,591,493,951円、同解約元本額は1,393,084,727円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、メキシコ・ボンド・オープン(毎月決算型)4,898,737,479円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は12,238円です。

■損益の状況

当期 自 2017年3月23日 至 2018年3月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	392,310,625円
受取利息	392,369,432
支払利息	△ 58,807
(B) 有価証券売買損益	△ 242,752,811
売買益	75,883,418
売買損	△ 318,636,229
(C) その他費用	△ 2,123,432
(D) 当期損益金 (A + B + C)	147,434,382
(E) 前期繰越損益金	633,953,077
(F) 解約差損益金	△ 355,159,596
(G) 追加信託差損益金	669,954,464
(H) 合計 (D + E + F + G)	1,096,182,327
次期繰越損益金 (H)	1,096,182,327

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。